

親子で天体観測



夜空を見上げてみよう

時期：5月

火星の接近に注目！

5月31日に火星が2年2カ月ぶりに地球に接近します。その距離は7,528万km。前回の接近と比べると近付いては

いますが、この次の接近はもっと近くなるので、今回は中接近でしょうか。なぜ、接近するときの距離が変わるのかというと、地球は円に近い軌道で太陽の周りを回りますが、火星の軌道は少し楕(だ)円です。なので、火星の内側を回る地球が追い抜くときに、どこで並ぶかによって距離が変わるのです。その

差は近いときで約5,600万km、遠いときは1億kmとかなり違います。

その側には、さそり座の1等星アンタレスが輝いています。アンタレスという名前は、アンチ・アース(火星の敵)が変化したものです。なぜ火星の敵なのかというと、2つの星は共に赤い色をしています。近付いたときにその赤さを競うように見えるため「火星の敵」という名前が付いたのです。ただし、今回は火星が接近しているので、明るさでは火星の圧勝です。さそり座の姿は、負けてしっぽを巻いて逃げように見えるかもしれませんね。

★ 日立シビックセンター 科学館
阿部 裕行



天文現象

- 5月14日(土) 上弦の月
- 5月15日(日) 月と木星が接近
- 5月22日(日) 満月、月と火星が接近
- 5月23日(月) 月と土星が接近
- 5月29日(日) 下弦の月
- 5月31日(火) 地球に火星が最接近

日立シビックセンター天球劇場の上映案内

- ★「月の魔法とサンゴの海」 土、日曜、祝日11:00
 - ★「星と宇宙を楽しむプラネタリウム」 14:30
 - ★「いきものがたり」 13:00、16:00
 - ★観望のためのプラネタリウム & 観望会 5/28(土) 19:00～20:30
- [問い合わせ] ☎0294(24)7731 <http://www.civic.jp>

ワンポイントアドバイス

火星の近くには、もう1つ明るく輝く惑星「土星」があります。



日立シビックセンター科学館よりプラネタリウム入場券をペア2組にプレゼント。
17日必着で茨城朝日宛てハガキで応募を。